

令和5年度計画重点項目

1. 県民からの期待に応える存在意義の高い大学

「地域貢献・教育重視型大学」実現のための大学改革を推進する。

- 島根創生に資する重要施策の推進のため、学長の下に設置する魅力化推進本部では、「島根創生を担う人づくり」事業の活性化や大学の魅力化に機動的・戦略的に取り組む。(No. 1-1)
- 地域で求められる人材の育成を目標に既存の学部学科を見直し新学部等の検討を行う。(No.1-2)

2. 地域に貢献する人材を輩出する大学

島根創生を担う人づくり事業

「島根(県大)で学ぶ学生を増やす事業」「島根を学ぶ学生を増やす事業」「島根で就職する学生を増やす事業」を3本柱として事業を構築

高大連携の強化、地域貢献の推進、県内定着の促進といった「島根創生を担う人づくり」を強かに推進

- 「YASUGI未来アトリエ」や「石見銀山まちを楽しくするライブラリー(仮称)」、「浜田市まちなか交流プラザ(仮称)」、「津和野サテライトオフィス」などのサテライト施設を活用し、島根創生を担う人づくりを推進する実践的な地域教育や高大連携事業に取り組む。また、包括的連携協定を締結した自治体などと更なる拠点づくりを検討する。(No. 1-3)
- しまね産学官人材育成コンソーシアム、自治体、商工団体等と連携して、地域の担い手となる人材の県内定着に資する企画を実施する。(No. 44-1)
- 大学と企業等が連携して設計した長期実践型キャリア教育(旧称:長期インターンシップ)について、効果検証を通じて継続的に実行する。(No.44-4)

3. 地域が抱える諸課題に対応する研究及び教育を重視する大学

研究成果を教育や地域に確実に還元する取組みとともに、関係機関と連携した地域の課題解決に向けた取組みを推進する。

- 各キャンパスの特色を活かした地域貢献の推進を図る。(No. 57)
- しまね地域国際研究センターにおいて、島根県が抱える地域及び国際的な課題に関する研究の助成金制度を拡充して公募を行い、「KENDA I 縁結びフォーラム」において研究成果を地域に還元するとともに、自治体、県内中小企業、NPO法人、中山間地域研究センター等の各機関との連携を強化する。(No. 58-2)

4. 国際交流・海外留学等の促進

国際交流事業を通じたグローバル(グローカル)人材育成の促進を図る。

- 全キャンパスにおける留学希望者への支援や、海外実践活動支援制度「グローバル・ドリームハント」等、オンラインを含めた各種プログラムへの参加の呼び掛けと支援を強化する。また、学生が安全で安価に質の高い海外留学ができる交流先大学を検討する。(No. 29-2)

5. 理事長・学長のリーダーシップのもと機動的かつ戦略的な運営を行う大学

- 島根創生に資する重要施策の推進のため、学長の下に設置する魅力化推進本部では、「島根創生を担う人づくり」事業の活性化や大学の魅力化に機動的・戦略的に取り組む。(No. 1-1)
- 学内外の環境の変化に応じ、大学運営シミュレーションを見直し、新たな財源の確保、削減すべき経費の検討を進める。(No. 65)